

シナネン賞

「とっさんのやきそば」

愛知県 豊田市立四郷小学校 二年

石川 萌

時どき土曜日のおひるに、とっさんがホットプレートでとっさんとくせいやきそばをつくってくれます。とっさんのやきそばには、ぶたにくとキャベツしか入ってなくて、わたしのきらいなにんじんやピーマンは入ってません。お母さんのやきそばはにんじんとピーマンが入っているし、

「りょうりは、スピードがいのちなんだよ。」

と言ってやさいを大きく切ります。わたしはただ小さく切るのがめんどくさいだけだと思います。

とっさんとくせいやきそばはキャベツがほそく切ってあります。

「キャベツは、ほそく切るとめんどからまっておいしいんだよ。」

と、とくいげにはなをふくらまして言います。やきそばをつくるたびに言います。なんども聞いたのであきました。

それに、とっさんとくせいやきそばは、パリパリしていて、やきぐあいがちょうどですごくおいしいです。とっさんのやきそばは日本で一番おいしいと思います。

わたしはいつもおいしいやきそばをつくってくれるとっさんが大好きです。とっさんはきょ年のおわりごろにとっせんお父さんになったので、てれくさくって、「お父さん」とよべないけど、大好きだからいつかずっと先になるかもしれないけど、「お父さん」とよぼうと思っています。